



▲生地づくりに挑戦！

年越しの準備に♪
イワガのそば打ち体験
12月21日、すいらんの館（下岩川）において、そば打ち体験教室が行われました。
この教室は、下岩川地域づくり協議会のつなぐ料理教室として開催され、下岩川地区でとれたそば粉を使い、八割そば作りに挑戦しました。
同協議会の近藤久信会長らがお手本を見せた後、参加者は生地をこねたり、棒でのばしたり、麺切り包丁で切ったりしました。
生地作りでは少しの水分量の違いで出来映えが大きく変わり、中には苦戦する参加者の姿も見られましたが、その後の作業をていねいに行い、年越し前に手作りそばを完成させることができました。



▲牛乳を泡立てよう♪

そら豆食堂開催
バリスタ体験に挑戦！
12月21日、八竜改善センターにおいてそら豆食堂が開催されました。
当日は、町内のコミュニティサロン「こつちや家」の関係者や親子連れなど多くの方がたが集まりました。昼食でカレーライスやミニケーキなどが振る舞われたほか、スターバックスによるバリスタ体験などが行われました。
スターバックスでは、従業員がこども食堂を訪問して体験会を行う「Be a Santaドネーションプログラム」を展開しています。
参加者は、牛乳を泡立てるバリスタ体験や、コーヒーかすの抽出液でメッセージカード作りをして楽しみました。



▲悪い子は山に連れて行くぞー！

悪い子はいねえが！
鹿南ナマハゲが登場
1月10日、鹿渡地区においてナマハゲ行事が行われました。
この行事は、鹿南地区の住人団体「清流会」が毎年1月に行っており、今年は鹿渡地区12件の家や店舗を巡りました。
ナマハゲが「悪い子はいねえが！」と家へ上がると、泣いたり隠れたりする子どももいました。
が、最後は「いい子にする」と約束し、ナマハゲと握手を交わす姿も見られました。
清流会の会員は「子どものときは怖かったが、優しい一面も持つ、とてもいいナマハゲです。地域のためにこれからも続けていきたい」と話しました。



▲勢いよく燃え上がる炎

一年の平穏を願って♪
浜田の太どんど焼き
1月11日、浜田農村公園においてどんどど焼きが行われました。
どんどど焼きとは、正月飾りや古くなったお守りなどを焼いてお祓いし、1年の平穏を願う行事で、浜田獅子舞愛好会により行われています。
くみ上げられた竹やぐらに点火すると、風に煽られながら「どんど」と音を立て、高だかや炎が燃え上がりました。
また、会場では豚汁などが振る舞われ、参加者はおいしそうに頬張っていました。
町内の中学生は「毎年お祈りに来ている。今年も健康に過ごせました」と話してくれました。